

新春のお慶びを



三島市長
豊岡 武士

住むなら三島～選ばれる都市を目指して

市民の皆さまにおかれましては、お健やかに夢と希望に満ちた新しい年を迎えられ、ご同慶に存じます。2期目の三島市政を担わせていただき、早1年余が経過しましたが、『ガーデンシティみしま』『スマートウエルネスみしま』にご理解、ご協力を賜り、地域のきずなと高い市民力、そして団体、企業との協働により、「美しく品格のあるまちづくり」、「人もまちも産業までもが“健幸”を実感できるまちづくり」を推進できましたこと、市民の皆さまに深く感謝申し上げます。

さて、国を挙げて地方創生に取り組む中、昨年10月末、本市においても「住むなら三島総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」を策定しました。この総合戦略では、国、県の目指すべき方向と歩調を合わせつつ、地域特性と課題を踏まえ、『若者の結婚から子育てまでの希望をかなえ、魅力的で品格あるひとづくり・まちづくりを進め、幅広い世代の方々や企業から「選ばれる都市」を目指す』ことを基本方針とし、その実現に全力で取り組むため、平成28年度の予算編成は、3本の柱を主要施策に掲げました。

第1は「ガーデンシティが創り出す都市の品格、交流・にぎわいと活力溢れる産業の振興」です。昨年の「全国花のまちづくりコンクール」最高賞受賞は、推進組織、市民ボランティア、企業など、皆さまとの

「チーム三島」による協働の取り組みが高く評価されたものです。また、「内陸のフロンティアを拓く取組」では、企業誘致や新産業創出などを進め、誰もが住みたくなるまち、選ばれるまちを目指します。

第2は「市民協働で取り組むスポーツ・スマートウエルネスが育む健幸と個性輝く教育・文化の創造」です。市民総参加で健康寿命を延ばす活動の推進に加え、オリンピックに向けたスポーツコミッションの推進、選手の発掘育成に取り組めます。また、学校教育のさらなる充実に向けた学習環境の整備や、3月に策定予定の文化振興基本計画により「文化の花咲く創造力あふれる人とまち・みしま」を目指します。

第3は「コミュニティの絆で高める子育て・福祉の充実と自助・共助・公助が支え合う防災体制の強化」です。地域交流によるきずなづくりの場を充実させ、地域自らが課題解決する市民主体の仕組みづくりを進めます。また、周産期医療センターとも連携し、妊娠、出産から子育てまで切れ目のない支援体制を強化します。さらに、高齢者福祉、障がい者支援を着実に進めるほか、引き続き、自助・共助・公助による、連携した防災体制の確立に取り組めます。

結びに、皆さまの益々のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

申し上げます

三島市議会議長

松田 吉嗣



信頼され、親しまれる市議会を目指して

あけましておめでとうございます。

市民の皆さまにはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から議会活動に深いご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

経済情勢は雇用・所得環境の改善傾向が続く中、緩やかな回復基調にあるように思えるものの、海外景気の下振れや来年4月に予定されている消費税10%への引き上げの影響などを考慮すると、その先行きは未だ不透明であります。片や、少子高齢化の進展などによる社会保障経費の増大は待ったなしの状況です。三島市としても、昭和40年代から50年代の高度成長期に整備を進めた教育施設を含むさまざまな公共施設が、年数の経過により一斉に更新時期を迎えるため、ファシリティマネジメントに要する経費増大は必至であり、今後も厳しい財政運営が続くものと推測されます。

このような中、三島市議会は、昨年5月、議員定数を2名減らし、22名で新たなスタートを切りました。地方分権が進み、基礎的自治体として市の主体性が強まるのに伴い、二元代表制の一翼を担う市議会に求められる役割や責務も、より重要性を増しています。私たち議員は、その責任と役割の重さを改めて認識し、市政の監視はもちろんのこと、市民の皆さまの負託と期待に応え、豊かさや生きがいを感じられる、より良

い三島市を築くため、なお一層努力してまいります。

また、議会といたしましても、時代に対応した議会機能の充実、議会運営の効率化を図るための改革に取り組んでおります。その一環として、常任委員会につきましては、委員の選任の前倒しによる活動期間の確保や自由討議の実施など、その活性化を図っております。

また、議会の活動状況などを市民の皆さまに直接お伝えし、その場で意見交換を行うために、平成23年度から継続して議会報告会を開催しており、昨年はその班構成を常任委員会単位とし、市民の皆さまが意見を言いやすいように、テーマを決めて説明した後、小グループに分かれてワークショップ形式で開催し、多くの貴重なご意見をいただいたところです。

そのほか、本会議のインターネットによる動画配信は、昨年の6月定例会からスマートフォンでもご覧いただけるようにするなど、議会情報の提供などに努め、開かれた議会を目指してまいりますので、議場での傍聴のほか、中継などをご覧いただき、議会になお一層のご関心とご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

年頭にあたり、市民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。